



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年8月3日

上場会社名 日東化工株式会社 上場取引所 東京証券取引所 2部  
 コード番号 5104 URL <http://www.nitto-kk.co.jp>  
 代表者 代表取締役社長 鍵崎正己 TEL (0467) 74-3111  
 問合せ先責任者 取締役経営管理室長 小山 滋  
 配当支払開始予定日 平成一年一月一日

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の業績（平成19年4月1日 ～ 平成19年6月30日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成20年3月期第1四半期	3,708	△5.8	70	△15.6	63	△18.3	32	△20.6
平成19年3月期第1四半期	3,936	18.3	83	64.6	78	74.3	41	83.0
(参考)平成19年3月期	16,386	—	407	—	386	—	204	—

	1株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
平成20年3月期第1四半期	0	84	—	—
平成19年3月期第1四半期	1	67	—	—
(参考)平成19年3月期	5	32	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
平成20年3月期第1四半期	9,049		3,026		33.4		78	85
平成19年3月期第1四半期	8,637		2,942		34.1		76	61
(参考)平成19年3月期	9,410		3,109		33.0		81	0

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成20年3月期第1四半期	196	△154	△115	241
平成19年3月期第1四半期	80	△82	△15	219
(参考)平成19年3月期	522	△228	△215	315

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
	円	銭
平成20年3月期第1四半期	—	—
平成19年3月期第1四半期	—	—

## 3. 平成20年3月期の業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	7,300	△8.7	120	△37.4	110	△39.8	60	△38.8	1	56
通期	14,200	△13.3	220	△46.0	200	△48.3	110	△46.2	2	87

## 4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想が含まれております。世界経済・競合状況・為替の変動等にかかわる不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、輸出需要、個人消費の堅調に支えられ、緩やかな景気回復基調が継続し、ゴム・樹脂業界におきましても、原材料価格の上昇による収支面の厳しさは増しておりますものの、総じて堅調に推移しております。

このような状況の下、当第1四半期の当社の業績は、ゴムコンパウンド製品の減販が主要因となって、前期に比べ、減収、減益となり、売上高は3,708百万円(前年同期比5.8%減)、営業利益は70百万円(前年同期比15.6%減)、経常利益は63百万円(前年同期比18.3%減)、四半期純利益は32百万円(前年同期比20.6%減)となりました。

## (ゴム事業部門)

ゴム加工品は前年比増となったものの、ゴムコンパウンド製品が、タイヤ向けの需要減等により大幅減販となったため、ゴム事業部門全体の売上高は2,269百万円と、前年同期に比べて9.6%の減収となりました。

## (樹脂事業部門)

塩ビコンパウンド製品及びリサイクルナイロン等樹脂製品は、前年比減となりましたが、高機能樹脂コンパウンド製品が大幅増となったため、樹脂事業部門全体の売上高は1,438百万円と、前年同期に比べて、0.9%の増収となりました。

## 2. 財政状態に関する定性的情報

当四半期末の総資産は9,049百万円となり、前会計年度末に比べ361百万円減少しましたが、主な要因は、売上の減少に伴う受取手形及び売掛金の減少と償却進行に伴う固定資産の減少です。

負債は6,022百万円と、前会計年度末に比べ278百万円減少しましたが、主な要因は、原料等購入の減少に伴う支払手形及び買掛金の減少と設備費支出による設備未払金の減少です。

純資産は3,026百万円と、前会計年度末に比べ82百万円減少しましたが、主な減少は、配当金の支払によるものです。

当四半期の営業活動によるキャッシュフローは、196百万円の収入となり、前年同期に比べ115百万円の収入増となりましたが、主な要因は、売上債権減等による運転資金の減少です。

投資活動によるキャッシュフローは、154百万円の支出となり前年同期に比べ72百万円の支出増となりましたが、主な要因は、前年度下半期の設備投資に関わる支払によるものです。

財務活動によるキャッシュフローは、115百万円の支出となりましたが、全て、配当金の支払によるもので、借入金の増減はありませんでした。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は、概ね年初計画通りに推移しております。原材料価格の上昇が懸念されますものの、売上の拡大や更なるコスト削減等の収益改善努力を継続し、当初予想値の達成を目指してまいります。

## 4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用：無

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更：無

なお、当会計年度より法人税法の改正により、平成19年4月1日以降取得する有形固定資産につきましては、改正法人税法に規定する減価償却費を計上しており、これに伴う損益の影響は軽微であります。

また、前事業年度末に残存簿価が取得価格の5%に到達している有形固定資産については、5年間にわたる均等償却を当期より実施しており、これに伴う当第1四半期の営業利益、経常利益への影響額は約9百万円であり、当期純利益への影響額は約5百万円であります。

## 5. (要約) 四半期財務諸表

## (1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	240	261	21	9.0	335
受取手形及び売掛金	2,904	3,292	388	13.4	3,555
たな卸資産	940	975	35	3.8	940
その他	339	319	△18	△5.5	312
貸倒引当金	△4	△1	2	62.5	△1
流動資産合計	4,419	4,847	429	9.7	5,141
II 固定資産					
(有形固定資産)	(3,918)	(3,924)	(6)	(0.2)	(3,975)
建物及び構築物	1,035	1,030	△4	△0.4	1,040
機械装置及び運搬具	1,234	1,257	23	1.9	1,266
土地	1,504	1,504	0	0.0	1,504
建設仮勘定	83	69	△13	△16.8	101
その他	61	61	0	0.0	61
(無形固定資産)	(1)	(1)	(0)	(0.0)	(1)
電話加入権その他	1	1	0	0.0	1
(投資等)	(299)	(277)	△22	(△7.6)	(292)
投資有価証券	93	99	5	6.3	99
その他	206	177	△28	△13.9	193
固定資産合計	4,218	4,202	△16	△0.4	4,269
資産合計	8,637	9,049	412	4.8	9,410

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	2,725	3,274	549	20.2	3,409
短期借入金	1,480	1,280	△200	△13.5	1,280
賞与引当金	217	220	3	1.7	146
その他	312	336	25	8.3	517
流動負債合計	4,734	5,112	379	8.0	5,353
II 固定負債					
長期借入金	500	500	0	0.0	500
退職給付引当金	418	369	△48	△11.5	392
役員退職慰労引当金	43	41	△2	△4.7	55
固定負債合計	961	910	△50	△5.2	948
負債合計	5,695	6,022	328	5.8	6,301
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	1,920	1,920	0	0.0	1,920
資本剰余金	0	0	0	0.0	0
利益剰余金	1,015	1,096	80	8.0	1,179
自己株式	△1	△1	0	26.8	△1
株主資本合計	2,934	3,015	80	2.8	3,097
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	8	11	3	42.5	11
評価・換算差額等合計	8	11	3	42.5	11
純資産合計	2,942	3,026	84	2.9	3,109
負債、純資産合計	8,637	9,049	412	4.8	9,410

## (2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当第1四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	3,936	3,708	△227	△5.8	16,386
II 売上原価	3,579	3,369	209	5.9	14,884
売上総利益	357	338	△18	△5.1	1,502
III 販売費及び一般管理費	273	268	5	1.9	1,095
営業利益	83	70	△13	△15.6	407
IV 営業外収益・費用	△5	△6	△1	△21.1	△20
受取利息及び受取配当金	0	0	0	0.0	2
支払利息	△5	△8	△2	△38.1	△24
その他	0	0	0	0.0	1
経常利益	78	63	△14	△18.3	386
V 特別損失	1	0	1	85.4	18
ゴルフ会員権評価損	—	—	—	—	3
固定資産除却損	1	0	1	85.4	15
税引前四半期(当期)純利益	76	63	△12	△16.7	368
税金費用	35	31	4	12.2	163
四半期(当期)純利益	41	32	△8	△20.6	204

## (3) 四半期株主資本等変動計算書

第1四半期会計期間(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成19年3月31日残高(百万円)	1,920	0	0
当四半期の変動額			
剰余金の配当			
四半期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
株主資本以外の項目の当四半期の変動額(純額)			
当四半期の変動額合計(百万円)			
平成19年6月30日残高(百万円)	1,920	0	0

(単位:百万円)

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益剰余金				利益剰余金合計		
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
		別途積立金	繰越利益剰余金				
平成19年3月31日残高(百万円)	138	400	640	1,179		△1	3,097
当四半期の変動額							
剰余金の配当	11		△126	△115			△115
四半期純利益			32	32			32
自己株式の取得							
自己株式の処分							
株主資本以外の項目の当四半期の変動額(純額)							
当四半期の変動額合計(百万円)	11		△94	△82			△82
平成19年6月30日残高(百万円)	149	400	546	1,096		△1	3,015

(単位:百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
平成19年3月31日残高(百万円)	11	11	3,109
当四半期の変動額			
剰余金の配当			△115
四半期純利益			32
自己株式の取得	0	0	0
自己株式の処分			
株主資本以外の項目の当四半期の変動額(純額)			
当四半期の変動額合計(百万円)	0	0	△82
平成19年6月30日残高(百万円)	11	11	3,026

## (4) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前純利益	76	63	368
減価償却費	78	91	332
固定資産整理損	1	0	15
退職給付引当金増減額(減少:△)	△20	△22	△45
役員退職慰労引当金増減額(減少:△)	1	△14	13
貸倒引当金の増減額(減少:△)	0	0	△2
賞与引当金の増減額(減少:△)	74	74	3
受取利息及び受取配当金	△2	△0	△2
支払利息	20	7	23
売上債権の増減額(増加:△)	179	262	△471
棚卸資産増減額(増加:△)	△73	△35	△73
その他流動資産増減額(増加:△)	△62	△18	△23
仕入債務の増減額(減少:△)	△104	△141	551
未払費用の増減額(減少:△)	11	△2	19
その他流動負債増減額(減少:△)	19	25	3
小計	199	288	712
利息及び配当金の受取額	2	0	2
利息の支払額	△20	△5	△22
法人税等の支払額	△102	△87	△169
営業活動によるキャッシュ・フロー	80	196	522
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得による支出	△83	△155	△232
固定資産の売却による収入	0	0	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△82	△154	△228
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	△115	△115	△115
短期借入金の純増減額(減少:△)	100	0	△100
自己株式の純増減額(増加:△)	△0	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15	△115	△215
IV 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△17	△73	78
V 現金及び現金同等物の期首残高	237	315	237
VI 現金及び現金同等物の期末残高	219	241	315



## (5) 事業部門別売上高

(単位：百万円)

事業部門		前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減	伸び率(%)
ゴ ム 事 業	コンパウンド	1,572	1,210	△362	△23.0
	シート・マット	421	498	77	18.3
	成形品・他	516	560	43	8.5
	計	2,510	2,269	△241	△9.6
樹 脂 事 業	塩ビコンパウンド	687	587	△99	△14.5
	高機能樹脂コンパウンド	481	623	141	29.4
	再生ナイロン他	256	227	△28	△11.1
	計	1,425	1,438	13	0.9
合計		3,936	3,708	△227	△5.8